

校長 だ よ り

兵庫県立伊川谷高等学校

April 13th.2023

第48回入学式を行いました

4月10日(月)は、令和5年度の着任式・始業式・生徒会認証式、さらには第48回生の入学式を行いました。

令和5年度の本格的な始まりとなる10日は、快晴に恵まれ、いいスタートとなりました。生徒の皆さんが元気に笑顔で登校してくれたことを何より嬉しく感じました。

着任式では、着任された教職員を代表して柏木教頭が、「ワクワクとした感動を生徒の皆さんとともに味わっていきたい」というあいさつをされました。新しい先生方と見つめる2・3年生の生徒の笑顔が印象的でした。



校訓「自主・協同」の石碑

始業式では、式辞の中で「口に入るものが人を汚すのではない。口から出るものが人を汚すのだ」という聖書の言葉を紹介しました。「口から出るもの」、つまり言葉は使い方を誤ると、ときに人をだましたり、人を傷つけるものになってしまうこと、だからこそ普段の会話やSNSでの発信などの際には、十分に気をつけてもらいたいということを話しました。それとともに、あいさつや他人に対して感謝を伝える言葉などは、人と人との出会いを豊かにする役割もあることから、積極的に使っていこうという話をさせていただきました。

午後には、ご来賓や保護者の方々のご列席のもと、第48回入学式を行いました。式辞では、伊川谷高校の校訓「自主・協同」を紹介するとともに、目標を持ち、育て、その実現に向けて努力して欲しいということ、互いに高めあえる仲間を作って欲しいということをお話しました。以下に入学式の式辞を掲載いたします。

式 辞

新緑が輝き、すがすがしい春の風が吹き抜ける今日のよき日、ご来賓の方々、保護者の皆様のご臨席のもと、ここにめでたく兵庫県立伊川谷高等学校第四十八回入学式を執り行うことができますことを、心よりお礼申し上げます。

ただいま、入学を許可しました二百一名の新入生の皆さん、本校へのご入学おめでとうございます。保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。心からお喜び申し上げます。新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらの、先の見通せない中学校での日々、さらには高校受検とご心配なことも多かったと思います。それだけに今日の喜びもまた大きいのではないのでしょうか。

新入生の皆さんにとって、これから過ごす本校での生活が充実したものになることを心より願い、歓迎と激励の言葉をお伝えしたいと思います。

新入生の皆さんには、本校入学にあたり、二つのことに取組んで欲しいと思います。

一つ目は、目標を持ち、育て、その実現に向けて努力して欲しいということです。先日私は、「ブルージャイアント」という映画を見ました。これは、同名のコミックを映画化したものです。新入生の皆さんの中にも「見た」という人がいるかもしれません。主人公の高校生がジャズの音楽の素晴らしさに心打たれ「世界一のジャズプレーヤーになる」という目標を立て、その実現に向け、努力するという話です。題名の「ブルージャイアント」とは、青く光る大きな星という意

味です。星の中でもひとときわ高い温度で輝く星は、赤い色を通り越して青く光って見えるそうです。映画のスクリーンをとおし、世界一のジャズプレーヤー＝「ブルージャイアント」を目指す主人公が吹くサックスの音色とともに熱く、青く燃える思いを感じることができました。

みなさんも心の中にこうなりたいという夢や目標を持ち、大切に育て、実現を目指して欲しいと思います。

二つ目は、互いに高めあえる仲間を作って欲しいということです。伊川谷高校の校訓は、「自主・協同」です。これは、自分の夢を大切に、そして仲間を大切にという思いが込められています。先ほど紹介した「ブルージャイアント」の中でもサックス奏者の主人公は、ピアニストとドラマーの仲間と出会います。彼らは互いに本音で思いをぶつけ合う。その一方で深いところで認め合い、困難を乗り越えながら、共通の目標とするステージを目指します。そうした仲間は、一生の宝です。是非そうした仲間と高校で出会って欲しいと思います。

伊川谷高校は、みなさんが三年生となる令和七年度に創立五十周年を迎えます。この令和七年度の四月には、伊川谷高校と伊川谷北高校とが統合した新しい学校が、伊川谷北高校の校地でスタートすることとなります。

大きな節目の時期を迎える中で本校を選んだ新入生の皆さんが、仲間とともに夢を追いかけ、努力していけるように私たち教職員は、見守り、応援していきます。

保護者の皆様、お子様のこれからの三年間は、激しい嵐のように心が動きながら、心身ともに大きく成長していく時期です。時に励まし、時に見守っていただきながら本校教職員とともにお子様の成長を支えていただければと考えております。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に新入生の皆さんにブルージャイアントの主人公の言葉を紹介します。意気込んだ最初のライブで主人公は、お客さんから「うるさいんだよ」と言われ、演奏を止めさせられます。すごく落ち込んだ主人公でしたが、やがてこう言って立ち上がります。「へでもねえや」

新入生のみなさん、何かを成し遂げる上で失敗はつきものです。失敗を恐れないうでください。失敗して落ち込んだ後には、「へでもねえや」と言って再び挑戦してください。

未来に向かって、夢と希望を抱く新入生の皆さんが、その実現に向けて歩み始めることを祈念し、入学式の式辞といたします。

令和五年四月十日

兵庫県立伊川谷高等学校
校長 衣笠 正人



生徒の育成に教職員一丸となって取り組んでいきます。よろしくお願いいたします。